

## 【シラバスⅡ】令和8年度 評価規準

教科名 情報		科目名 情報Ⅰ		
時期・単元	内容のまとめり	知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
前期 4～7月	コンピュータとプログラミング	プログラム作成の手順について理解することができる。 プログラムにおける変数の役割について理解している。 複数の添字を使って多重ループ処理を正しく理解している。	プログラムの基本的なルールを守らない場合に生じるエラーの、その原因を説明できる。 配列の利用により、効率のよいプログラムを考え、作成することができる。	基本構造のプログラムの作成を意欲的に取り組んでいる。 様々なプログラムの作成を意欲的に取り組んでいる。
後期 8～12月	・情報社会の問題解決 ・コミュニケーションと情報デザイン	情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法を身につけている。 法規、情報セキュリティ、情報モラルを理解している。	問題解決の手順を説明できる。 個人情報の漏洩を説明できる。 著作権と産業財産権の説明ができる。 著作権法の意義を考え、討議ができる。	法規による安全対策の重要性に興味・関心をもって取り組んでいる。 知的財産権の問題に関し、主体的・意欲的に取り組んでいる。
後期 1～3月	情報通信ネットワークとデータの活用	LAN/WAN,集中処理/分散処理の違いを説明できる。テーブル/レコード/フィールド/リレーションシップを理解している。	クライアントサーバシステムについて説明することができる。 コンピュータウイルスに感染した時の対処法を判断できる。	身の回りの情報システムについて興味・関心を示している。 情報セキュリティに対して、関心を持っている。
主な評価方法		定期考査	定期考査	提出物/発表/行動観察
その他				